

総合労働協約改訂交渉 妥結!

【JR四国】
●半日単位の年次有給休暇制度の限度回数を拡大!
●保存休暇の累積日数の拡大!
●準組合員の休日等の超過勤務手当の支払額拡大!
●(エキスパート社員、契約社員)
【シエイアール四国バス】
●昇職・昇格試験制度の実施方について検討!
●準組合員の休日等の超過勤務手当の支払額拡大!

【JR四国】
今回の総合労働協約改訂交渉は、8月27日の第1回目及び9月10日の第2回目交渉において組合側の主張を強く訴え、9月24日に3回目の交渉を行った。
今回申し入れた要求項目のうち『半日単位の年次有給休暇制度の限度回数を12回以内とする』『保存休暇の累積日数の限度を25日とする』『エキスパート社員が休日等に臨時に勤務した場合の超過勤務手当の支払額を、その日の超過勤務時間1時間につきF単価の額とする』『契約社員が休日等に臨時に勤務した場合の超過勤務手当の支払額は、その日の超過勤務時間1時間につきF単価の額とする』の4項目において回答を引き出すことができた。

組合は、「半休制度の限度回数の増加は組合員から強い要望があった項目であり、利用実績も高く、評価できる改善である。しかし、この制度は適用勤務種別が限られているため、不公平感を払拭するための対応をとるべきである。また、保存休暇の累積日数の拡大については、この間の使用範囲の拡大及びエキスパート社員が使用できる等、我々が求めてきた方向に前進してきたことと併せて意義のあるものであると考える。さらに、準組合員が休日等に勤務した場合のF単価適用については、不公平感の是正とモチベーションの維持が図られる改善であると認識しているとの考え方を述べると共に、その他の要求項目である「年間休日の問題や、育児に関する制度の改善、各種手当の新設及び増額、エキスパート社員及び契約社員間の賃金引き上げ等、積み残した課題が多くあるため、次年度に向け前向きな交渉経緯及び妥結について」

8月27日の1回目に引き続き9月17日に2回目の交渉を行った。これまでの交渉で組合側の主張を強く訴えながら折衝を積み重ねてきた結果、『昇職・昇格試験・資格試験の実施方について検討する』『契約社員・超過勤務手当の単価を社員との取り扱いと同様とする』について会社側より、組合の要求に沿った回答を引き出すことができた。
交渉の中で組合は、『昇職・昇格試験・資格試験の実施方について』
「ホテルクレメント徳島」において、代表議員、特別代表議員、来賓方々の出席のもと「徳島支部第28回定期大会」が盛大に開催された。
大会は14時から、米多副執行委員長挨拶で始まり、資格審査委員会より大会成立宣言が行われ、議長には徳島運輸所分会の曾川代議員が選出され、円滑な議事進行が行われた。
浦川委員長は冒頭の挨拶で、安全・安定輸送の確立、鉄道運輸収入の確保、期末手当の確保や労働環境の改善、政策課題解決に向けた取り組み、一企業一組合に向けた組織拡大、政治・共闘の取り組み等について考えを述べた。
議事では、執行部報告、平成26年度会計報告、平成26年度活動方針案と予算案が提起され質疑に入った。質疑では、安全・安定輸送、組織拡大方針、政策課題実現、労働環境改善に向けた取り組み等について質問や意見があり、執行部の答弁の後、全体の拍手を持って採択され、最後に浦川委員長が団結ガンバローで締めくくられ、成功裏に終了した。

第3回本部執行委員会開催

「第3回本部執行委員会」は、9月12日(金)13時より本部1階会議室で開催された。
経過報告と議事については次のとおり。

- 【経過報告】
・組織の強化拡大
・伊予灘ものがたりアテンダント及び

- スタッフの手当等について
・平成26年度「総合労働協約改訂等」について(JR四国・シエイアール四国バス)
・支部大会
・高知、愛媛、徳島(部会)
・部会三役会議(情宣)
・教育・広報委員会(レク)

- ① 平成26年度「総合労働協約改訂」の交渉経緯及び妥結承認について
② 平成26年度「契約社員賃金引き上げ」の了承承認について
③ 平成26年度「年末手当」要求の基本的な考え方について
④ 職場諸問題の集約について
⑤ JR連合第21回賃金実態調査の実施について
⑥ 2014年度IT

- ⑦ 国際鉄道労働者統一行動日チラシ配布について
⑧ JR連合第11回政策シンポジウムの開催について
⑨ 第24回ゴルフ大会の開催について
⑩ 第3回ドッジボール大会の開催について
⑪ 当面するスケジュールについて
⑫ その他

- ・F国際鉄道労働者統一行動日チラシ配布について
・次期(第4回)執行委員会の開催について
・その他



全支部にて 大会終了!

徳島支部



本社支部



9月9日(火)「ホテルクレメント徳島」において、代表議員、特別代表議員、来賓方々の出席のもと「徳島支部第28回定期大会」が盛大に開催された。
大会は14時から、米多副執行委員長挨拶で始まり、資格審査委員会より大会成立宣言が行われ、議長には徳島運輸所分会の曾川代議員が選出され、円滑な議事進行が行われた。
浦川委員長は冒頭の挨拶で、安全・安定輸送の確立、鉄道運輸収入の確保、期末手当の確保や労働環境の改善、政策課題解決に向けた取り組み、一企業一組合に向けた組織拡大、政治・共闘の取り組み等について考えを述べた。
議事では、執行部報告、平成26年度会計報告、平成26年度活動方針案と予算案が提起され質疑に入った。質疑では、安全・安定輸送、組織拡大方針、政策課題実現、労働環境改善に向けた取り組み等について質問や意見があり、執行部の答弁の後、全体の拍手を持って採択され、最後に浦川委員長が団結ガンバローで締めくくられ、成功裏に終了した。

の確保、労働条件の維持・改善、政策課題、組織問題、政治共闘の取り組み等について考えを述べた。

議事では、執行部より一般経過報告、会計報告、会計監査報告、平成26年度の活動方針案と予算案が提起され質疑に入った。質疑では、政策課題解決に向けた政治への取り組み、職場環境改善に向けた取り組みについて質問があり、執行部答弁の後、全体の拍手を持って採択され、最後に幸委員長長の団結ガンバローで締めくくり成功裏に終了した。

香川支部

9月13日(土)「ホテルサンルート瀬戸大橋」において、代議員、特別代議員、



28回定期大会が盛大に開催された。

大会は13時から、石野副執行委員長の開会挨拶で始まり、資格審査委員長による大会成立宣言の後、議長に高松運輸所分会の石上代議員が選出された。

石川委員長は冒頭の挨拶で、安全・安定輸送の確立、運輸収入の確保、政策課題解決に向けた取り組み、組織の強化に

向けた取り組み、政治共闘の取り組み等について考えを述べた。

議事では、執行部より一般経過報告、会計報告、会計監査報告が行われ、質疑の後、平成26年度の活動方針案と予算案が提起され質疑に入った。質疑では、安全問題、労働環境問題、組織問題、政策課題、政治共闘等について質問や意見があり、執行部答弁の後、全体の拍手を持って採択され、最後に石川委員長長の団結ガンバローで締めくくり成功裏に終了した。

自動車支部

9月19日(金)宇多津町の「ホテルサンルート瀬戸大橋」において、代議員、



特別代議員、来賓の方々の出席のもと「自動車支部第31回定期大会」が盛大に開催された。

大会は13時から、岩本執行委員の開会挨拶で始まり、資格審査委員会の大会成立宣言の後、議長に松山自動車分会の久保田代議員を選出する議事に入った。

冒頭の挨拶で上田副執行委員長は、安全・安心輸送の取り組み、運輸収入の確保、労働環境の改善、組織の充実・強化等

について考えを述べた後、来賓挨拶を受けた。

議事では、執行部より一般経過報告、会計報告、会計監査報告、平成26年度の活動方針案と予算案が提起され質疑に入った。質疑では、安全安定輸送の確立、新高速乗合バスへの対応、運輸収入の確保、賃金関係、労働環境改善、要員関係等について質問や意見があり、執行部の答弁の後、全体の拍手を持って採択された。

また、井浦委員長の辞任に伴い、新たに上田副執行委員長が執行委員長に選出された。

青年女性会議 第22回 定期委員会開催!

本部青年女性会議第22回定期委員会は、「Be Active! 『安全・継承・進化』」をテーマに、10月5日(日)香川県宇多津町の「ホテルサンルート瀬戸大橋」において開催された。委員会には各支部から選出された29名の委員をはじめ多数の来賓、傍聴者出席のもと、國重副議長



の開会挨拶で始まり、執行部より1年間の活動経過報告及び向こう1年間の活動方針が提起された。質疑では安全・安定・安心輸送の確立、職場環境・労働条件改善、政策課題実現、政治共闘、福利厚生、ワークライフバランス、男女平等参画、教育活動等について、若さ溢れる活発な討議が行われ、その後、満場一致で全ての議事が承認された。

なお、新役員(三役)は次のとおりと選出された。議長 弓立雅博



議長 弓立雅博



副議長 (香川支部) 佐藤祐一 (高知支部) 國重武人

副議長 (香川支部) 小川有貴 (本社支部) 山本達也 (香川支部) 事務局長 山本達也 (香川支部)

レク・サークルだより

香川支部 ハイキングを開催!



私たち多度津運動区分会では、6月8日、組合員の健康と親睦を図るためハイキングを行いました。当日は天候にも恵まれ、日差しは強いもののさわやかな潮風が、涼しく感じられる絶好のハイキング日和となりました。途中、多度津町の町並みや浜街道を散策しながら目的地の堀江公園を目指しました。現地に着いた後は、青々とした葉っぱの藤棚の下で休憩を取り、弁当や、冷たい飲み物で、和気あいあいとした雰囲気の中憩いのひとときを過ごしました。



駅分会青年女性会議では、5月17日に分會青女の夏期レクとして管内の準組合員と合同で学習会と仁淀川でのバーベキューを行いました。学習会では、青女組合員と準組合員との意見交換がメインとなりましたが、共通する課題も沢山あり大変有意義な学習会になりました。また、第2部のバーベキューでは、家族も多く参加してくれたので、子供の話や職場の話・組合についての話と大盛り上がりしました。当日は天候にも恵まれ、初夏の川に入り、バーベキューを楽しみながら交流を深めました。

初夏の学習会 レクを開催! 私たち、高知管理

多度津運動区分会 土井 俊哉

学習会では、青女組合員と準組合員との意見交換がメインとなり、共通する課題も沢山のり大変有意義な学習会になりました。

また、第2部のバーベキューでは、家族も多く参加してくれたので、子供の話や職場の話・組合についての話と大盛り上がりしました。当日は天候にも恵まれ、初夏の川に入り、バーベキューを楽しみながら交流を深めました。

JR連合ボランティア活動に参加

JR連合は、山梨県早川町において、地域活性化ボランティア活動を行っており、今回で7年目となりました。今回の活動には、JR連合役員、JR北労組、東日本ユニオン、イーストユニオン、JR東海ユニオン、JR西労組、JR九州労組、貨物鉄道各組、国労組と共に、JR四国労組から眞鍋執行委員、本社支部幸委



員長が参加し、藪の草刈りや花畑の開墾、獣害対策用の電気柵周辺の整備などを行いました。

9月20日、心配された天候も好天に恵まれ、住民の方々といっしょに藪の草刈りや花畑の開墾などを行い、翌21日には、朝から獣害対策用の電気柵周辺の草刈り、藪の草刈り、用水路の清掃など各班に分かれて作業を行いました。



作業終了後、地区の皆さんと交流会を開催し、地区の女性の皆様に作っていた



だいた手作り弁当ながら、舌鼓を打ちながら、和気藹々と談笑し、無事2日間のボランティア活動を終えることができました。